

山頂を目指しウオーキング

NEWS& TOPICS  
5月26日



笠置山の山頂まで歩く「笠置山なんじゃもんじゃウオーキング」が開催され、3から83歳までの約130人が参加しました。登山道は急な坂道や階段が連続。参加者は息を切らしながら、頂上への完歩を目指してひたすら歩き、さわやかな汗を流していました。

最後の運動会で学校に感謝

NEWS& TOPICS  
5月25日



来年度に明智小学校と統合することになっている吉田小学校で、最後の運動会が開催されました。お世話になった学校に感謝の気持ちを伝える運動会を企画。「ありがとう吉田小」と題した種目では、オリジナルの歌に合わせて演技を披露し、感謝の気持ちを表現しました。

自分の健康に向き合った日

NEWS& TOPICS  
6月2日



まきがね公園で健康福祉祭が行われ、約2,200人が訪れました。会場では、40コーナーが展開。参加者は、自分の体の状態の測定をしたり、歯磨き指導を受けたりしていました。高齢者体験では、子どもたちが体の不自由さを体験。箸で菓子をつかむのに一苦労でした。

坂折棚田でちょうちん行列

NEWS& TOPICS  
6月1日



中野方町の坂折棚田で、夕方から夜にかけて田の神灯祭りを開催。約600人の見物客は、1,000本のろうそくで照らされた、幻想的な景色を楽しみました。棚田の中では、ちょうちん行列も行われ、参加者は、光と棚田が織りなす景色に感激しながら歩いていました。

人ともち  
恵那の今を  
お届けします



情報BOX  
えな

中野方分団が2年連続優勝

NEWS& TOPICS  
6月9日



第9回市消防協会消防操法大会が恵那スケート場で開催され、中野方分団が2年連続の優勝を果たしました。これは、自動車ポンプで水槽から吸水し、標的に目掛けて放水し、撤収するまでの一連の動作やチームワークなどが競われたものです。出場した隊員たちは、仲間や家族の応援の中、的確な操作で放水を披露しました。

NEWS& TOPICS  
ニュースと話題

HAPPY BIRTHDAY  
1歳になりました

HUMAN WATCH  
輝く恵那人

募集中

8月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、7月16日(木)までに申し込んでください。申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ  
〒509-7292(住所不要)  
企画課広報広聴係  
☎26-2111(内線319)

お誕生日おめでとう！これからはお姉ちゃんたちと仲良くね！

大井町  
曾我 清香ちゃん  
父 直人さん 母 愛弓さん

いつもニコニコ 仲良く優しいお姉ちゃんに育ってね♡

長島町  
磯部 絢奈ちゃん  
父 裕介さん 母 里美さん

いっぱい食べて いっぱい遊んで 健康やかに大きくなあれ！

大井町  
安藤 遙真くん  
父 秀和さん 母 一恵さん

生まれてきてくれてありがとう。いつも笑顔いっぱいいていてね。

山岡町  
春日井 一聡くん  
父 誓一さん 母 美保さん

1歳おめでとう。元気で育ってね。大好きだよ。

長島町  
寺内 はるとくん  
父 浩さん 母 美紀さん

1歳おめでとう!!お姉ちゃんとの仲良く元気に育ってね♡

大井町  
田邊 蓮ちゃん  
父 誠治さん 母 はる香さん

恵樹1歳おめでとう！笑顔いっぱい元気に大きくなってネ☆

長島町  
青山 恵樹くん  
父 健一さん 母 莉衣さん

1歳おめでとう♡これからますます大きくなるお姉ちゃんに育ってね!!

三郷町  
丸山 碧仁くん  
父 貴司さん 母 喜子さん

1歳おめでとう♡お兄ちゃんと一緒に笑顔で元気に育ってね。

武並町  
工藤 亜美ちゃん  
父 誠市さん 母 めぐみさん

1歳おめでとう♡これからますます大きくなるお兄ちゃんに育ってね☆

明智町  
保母 大晴くん  
父 貴也さん 母 愛友さん

祝1歳。悠真は家族みんなの宝物。これからも元気に育ってね。

三郷町  
鵜飼 悠真くん  
父 敏伸さん 母 知子さん

幸せ気分のかわいい笑顔がありがとう♡明るく元気に育ってね。

大井町  
加藤 鳳真くん  
父 正之さん 母 稚奈子さん

これからますます遊びよく食べて大きく育ってね♡

東野  
伊藤 陽南子ちゃん  
父 善秀さん 母 尚子さん

お誕生日おめでとう!!元気がいっぱい笑顔いっぱい大きくなあれ♡

大井町  
肥田 梓希ちゃん  
父 明さん 母 香里さん

※コミセン=コミュニティセンターの略

日本古来の木綿布団を作る吉田幸尚さんが、第27回全国技能グランプリ「寝具の部」で第2位に入賞した。10年前、吉田さんは布団作り工房を笠置町の自宅に構えた。あえて自宅を選んだのは、布団1枚1枚を綿作りから丁寧に時間をかけて製作するため。注文を受けると、お客さんの体質や好み、思い入れなどを聞き、作り方を工夫。「布団は仕立てるもの」と吉田さんは熱く語る。

綿は原産地により、肌触りも重さも違う。腰痛がある人には、腰の部分が増えるように綿を重ねる。布団の持ち運びが多い人には、薄くして負担を減らす。お客さんの求める肌触りを実現するため、数種類の綿を混合する作業には経験が必要だ。工房では、純白な綿の層が、重ね方や混合の仕方によって個性を持つ布団に生まれ変わる。

布団に対する思いと技術を試すため、技能グランプリ「寝具の部」への出場を決意。この大会は、厚生労働省などの主催で2年に1度開催される。全国からさまざまな職種の熟

学ぼう伝えよう  
輝く  
恵那人  
105



布団は仕立てるもの  
第27回技能グランプリで第2位

□プロフィール

平成17年に1級寝具製作技能士の資格を取得。ことし2月22日から25日に行われた技能グランプリ「寝具の部」で2位に入賞。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

笠置町毛呂窪  
よしだ ゆきひろ  
吉田 幸尚 さん 40歳

練技能者が集まり、技能の日本一を競い合う。参加できるのは、国家資格の特級か1級、単一等級の技能検定に合格した職人のみ。

吉田さんは2年前に行われた第26回大会に初出場し、第5位となる敢闘賞を受賞した。競技は、4種類の布団を制限時間内に製作。綿入れの技術が審査の対象となる。布団は使ううちに綿が縮むので、それを見込んで使いやすいものになるよう仕立ててあるか。角までむらなく綿が詰まっているかなどが評価される。

再挑戦となった第27回大会では、2年間の修行の成果を競技に注ぎ込んだ。「日本古来の木綿布団の良さを知って欲しい」という思いを込めて製作した吉田さんの布団は、出場した17人の熟練士が作った布団の中で、見事第2位の評価を得た。「もっと腕を磨いて次回は優勝したい」と頂点への意欲を見せた。



▲使う人のことを考えて綿を混合

自然の中で飯ごう炊さん

NEWS&  
6月6日  
TOPICS



岩邑小学校の4年生42人が、岩村町の知多野外教育センターで飯ごう炊さんを体験しました。火のおこし方や米の炊き方を学んだ後、いざ挑戦。炭で顔を黒くしながら、飯ごうで米を炊きました。この日のメニューはカレーライス。自然の中で作った料理の味は格別でした。

移動販売で買い物弱者を支援

NEWS&  
6月6日  
TOPICS



買い物支援事業「くるくるまめしょっぷ」の運行が、市内ですべて始まりました。この事業は、移動販売車が買い物に不便な申原と上矢作町を回り、買い物弱者への支援をするものです。高齢者は、家の近所に販売車が来ると、食料品や日用雑貨などの買い物を楽しみました。

おもしろ科学工作を体験

NEWS&  
6月15日  
TOPICS



長島小学校体育館で、「おもしろワークショップ」が開催され、約300人の子どもたちでにぎわいました。これは、地域の大人たちが先生になって、子どもたちに科学工作を教える催しです。子どもたちは、九つのメニューを順番に体験し、作品作りなどを楽しみました。

園児がほお葉寿司作り挑戦

NEWS&  
6月7日  
TOPICS



中野方保育園の3から5歳児35人が、ほお葉寿司作りをしました。園児は、保育園の近くで採ってきたフキやタケノコなど8種類の具を順番に酢飯の上に乗せました。5歳児は、3歳児が作る時の補助も担当。具の量を教えたり、一緒に具をつかんであげたりしました。

川の生き物で水質を観察

NEWS&  
6月18日  
TOPICS



串原小学校の3・4年生7人は、大平川に住む生き物や川の水質を観察する川探検を行いました。児童は、川に入り、たもを使ってサワガニやトンボの幼虫などの小さな生き物を30分で100匹以上捕獲。カワゲラウオッチングという方法で川の水質を判定しました。

夏本番前に蚊遣りプタ作り

NEWS&  
6月16日  
TOPICS



山岡陶業文化センターで、夏本番の前に、蚊よけに使う蚊遣りプタ作り教室が開催されました。材料は「山岡白土」の粘土。参加者は、塩ビ管の型を使ってプタの胴体を作ったり、かわいい足や尻尾をくっつけたりして、個性あふれる蚊遣りプタの形を完成させました。

※コミセン=コミュニティセンターの略